

No.76
2018
11/6



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



八地申 第7号「吉祥寺駅の駅業務委託及び旅行業移管に関する申し入れ」提出

吉祥寺駅の鉄道安全・労働安全を守ろう！ サービスレベルの低下は絶対にありえない！

○共通

1. 吉祥寺駅は乗車人員が14万人を超え京王井の頭線との乗換駅であり、中央線の大動脈の根幹を成す駅の役割を果たすために、駅業務委託と旅行業移管については、現行の安全とサービスレベルを維持する施策とすること。
2. 株式会社JR東日本ステーションサービス（以下JESS）と、株式会社びゅうトラベルサービス（以下VTS）が、本体からの出向者に依存せず独立して運営できる時期を明確に示すこと。また、将来的に独立して運営していくことが難しいと判断した場合は、JR本体の運営へと戻すこと。
3. JESSと、VTSの異常時における協力条項の内容を明らかにすること。また、連携を図る際は東日本大震災などの大規模災害など、多くの利用者の命や安全を守る必要が発生した場合のみに限定し、鉄道を運営するにあたり一般的に発生する人身事故や台風などの対応は、JESSが責任を持って行うこと。
4. 出札・旅行業の社員側のバックヤード、休憩室などのレイアウトについては、使用する社員の声に基づき、働きやすい環境を整備すること。
5. 駅業務委託と旅行業移管に際し、出向が発生する場合は若年出向ありきではなく、本人の希望を尊重し、労使協約・協定を遵守した取扱いを行うこと。
6. JESSとVTSにおいて、短時間・短日数勤務、育児・介護勤務の運用を明らかにすること。また、希望する社員に対して、必要な制度を取得できる環境を整備すること
7. 駅業務委託と旅行業移管にあたっては、公共交通機関の使命である鉄道の安全とサービスを利用者へ責任を持って提供するために、現行の要員体制を維持すること。

○駅業務関係

8. 利用されるお客さまの安全を確保するために、運行に関する教育を確実に実施すること。また、運行に関する業務に精通した社員を配置すること。
9. 人身事故や輸送障害などが発生した際の駆け付けや、消耗品や備品などの維持・管理・配布を管理駅が行う必要があることから、管理駅である三鷹駅の体制を強化し、管理助役の配置を行うこと。また、機動力を強化するため、三鷹駅に業務用自動車を配置すること。
10. 昨今の高齢化社会の実態に鑑み、対面で乗車券類の発売や払い戻しを希望されるお客さまに対応するため、今後も現行のみどりの窓口の体制を維持していくこと。

○旅行業関係

11. びゅうプラザにおいては店舗の閉鎖は行わず、対面販売を希望されるお客さまへのニーズを確保すること。
12. フロア案内を行うJESS社員については、MVなどのセルフ券売機器の操作方法の案内とローカウンターとハイカウンターへの振り分けを案内することを基本とし、旅行業商品に関する詳細の案内についてはVTS社員が行うこと。
13. 旅行業移管に伴いJR券とびゅう商品の収入管理が異なり、現金入出金機への入金業務なども複雑になることから、取り扱う社員への教育を確実に実施すること。

本日会社に申し入れを行いました。施策実施にあたって、規模的にも非常に大きく安全・サービスレベルの低下は避けなくてはなりません。働く側・利用されるお客さまが安全安心な駅を創り上げるため頑張りましょう



グループ社員が安全で安心して働ける職場を創り上げよう！